



パンダ組だより

認定こども園福角保育園 令和4年5月27日

5月より新しいお友達が増え、より一層賑やかになりました。そんなパンダ組は虫探しがブームのようで、戸外に出ると毎日虫かごをもって真剣なまなざしで探しています。先日、遊具の下で蝶々の幼虫を見つけた子どもたちは、大興奮♡みんなを待っていたかのように・・・私自身も驚きました。部屋に持ち帰って観察したり、給食の先生にキャベツをもらって餌をあげたりしていました。しかし、「自分が！自分が！」と餌の取り合いになったり、幼虫を触っているうちに弱ってしまい、自然のもとへ返してあげました。子どもたちは相変わらず虫探しの毎日ですが、今度幼虫を見つけた時はどのように飼育していくのか楽しみです。いろいろな経験を通して、考えたり学んだりする機会を増やしていきたいです。



新聞遊び



じゃんけんで負けると新聞紙がどんどん小さくなり、足が落ちないように工夫していました。

走ると手をつかなくても新聞紙が体にくっついたよ♡



新聞紙を使って、それぞれイメージしたものをついたり、ゲームをしたりして、楽しみました(*^^*)



ゴム跳び



両足跳び、2拍子跳びなど、ゴム跳びを楽しんでいます。また、音楽に合わせてゴムにひっかからないように歩いたり跳ったり体を動かしたりしています。



制作



『せんたくかあさん』の絵本を見て、「お母さんのお手伝いしたことあるよ♪」「暑くなったけんすぐ乾くんよね～」と話をする子どもたち😊そこで、自分の洋服を作り、パンダ組の部屋に可愛いTシャツを干しました。仕上がった自分の洋服を友だちに自慢していました☆



保育目標

- 梅雨時期の自然現象に興味を持ち、遊びや生活に取り入れる。
- 友達との遊びの中でイメージしたことを実現しようとする。

